

Open School CMS

Ver.5

ユーザーガイド B

エディタの詳細機能

本システムはエディタによりワープロ風に本文を入力することができます。ユーザーガイドBでは「エディタ」の詳細機能を説明しております。

目次

エディタでよく使う機能	4
段落と見出し	4
箇条書き	4
リンク	5
画像	5
ファイル	5
1. エディタの概要	6
2. エディタの基本操作	7
2-1. エディタの拡大	7
2-2. 文字の入力	8
2-3. 文字の移動・複写	8
2-4. 文字の削除	9
2-5. 操作を元に戻す	10
2-6. 操作をもう一度やり直す	10
2-7. 文字の検索	10
2-8. 文字の置換	11
3. 文字の大きさで見出し	12
3-1. サイズ（文字の大きさ）の変更	12
3-2. 見出し	13
4. 文字の装飾	14
4-1. 太字・下線・打ち消し線	14
4-2. 下付き添え字・上付き添え字	14
4-3. ルビの設定	15
4-4. 文字色の変更	15
4-5. スタイルによる文字色の変更	16
4-6. 文字の背景色の変更	18
4-7. スタイルによる段落の背景色の変更	19
5. 段落に対する設定	21
5-1. 位置揃え（右揃え、左揃え、中央揃え）	21
5-2. 段落番号・箇条書き（番号付きリスト・番号無しリスト）	21
5-3. 段上げ・段下げ（インデント・インデントの解除）、引用	21
6. 水平線	22
6-1. 水平線の挿入	22
6-2. 水平線のサイズの変更	22
7. リンクの設定	23
7-1. リンクを設定する	23
7-2. リンクを編集する	25
7-3. リンクを削除する	25

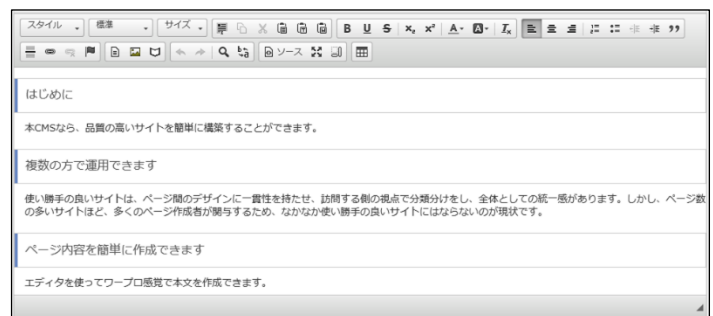
7-4. アンカーを挿入する	26
7-5. アンカーを編集する	27
7-6. アンカーを削除する	27
7-7. ページ内リンクを設定する	28
8. 表（テーブル）	29
8-1. 表（テーブル）の作成	29
8-2. 表全体のサイズの変更	30
8-3. 表の編集	31
8-4. 一行挿入	32
8-5. 一行削除	32
8-6. 一列挿入	33
8-7. 一列削除	33
8-8. セルの編集	34
8-9. セルの挿入	35
8-10. セルの削除	35
8-11. 横に並ぶセルの結合	36
8-12. 縦に並ぶセルの結合	36
8-13. セルの横分割	37
8-14. セルの縦分割	37
9. 画像	38
9-1. 画像の挿入	38
9-2. 画像の挿入（イラスト集）	41
9-2. 画像に関する設定の変更	43
9-3. 画像のサイズの変更	43
10. ファイルの添付	44
10-1. ファイルの添付	44
11. テンプレート	47
11-1. テンプレートの挿入	47
12. 表示切り替え	49
12-1. HTML ソースの表示	49
12-2. ブロック要素の表示	50

エディタでよく使う機能

段落と見出し

何行にもわたる長い文章は、読みづらい印象を訪問者に与えてしまいます。文章を適宜段落分けし、見出しを付けることで、訪問者に「間」を与えることとなり、一気に大量の文章を読むよりも楽に感じさせることができます。

- 関連する機能
 - 2-2 文字の入力
 - 3-2 見出し



箇条書き

一般的に表（テーブル）を用いて提供されている情報の中には、箇条書きでも十分に表現可能なものもあります。音声読み上げソフトを利用するユーザーが表（テーブル）の内容を理解するのは非常に困難であるため、箇条書きをうまく使うことにより、読みやすく、利用者に優しいページを作成することが可能となります。

	アジアの国
1	インド
2	インドネシア
3	カンボジア
4	シンガポール
5	スリランカ
6	タイ
7	韓国
8	中国

アジアの国
1. インド
2. インドネシア
3. カンボジア
4. シンガポール
5. スリランカ
6. タイ
7. 韓国
8. 中国

- 関連する機能
 - 5-2 箇条書き

リンク

インターネットはリンクの集合体です。訪問者は何を行う際にも「リンク」を利用してホームページを移動します。リンクを訪問者にとってわかりやすく設定をすることが、ホームページ全体の使い勝手に影響します。

- 関連する機能
7 リンクの設定 1

画像

訪問者に対する理解の補助として、画像を利用することは非常に重要なことです。たとえば、単に住所が書かれただけのページより、きちんとした地図の画像が掲載されているページの方が、訪問者にとってはより有用でしょう。

- 関連する機能
9 画像

ファイル

印刷を前提とした文書、組織図などの複雑な図は、PDF や Word で提供することが望ましいケースも多々あります。本システムでは、ページ内の任意の位置にファイルを挿入することが可能です。

- 関連する機能
10 ファイルの追加

 [添付資料 \[479 KB pdfファイル\]](#)

1. エディタの概要

- ページ本体の作成には、エディタ（ckeditor）を使用します。

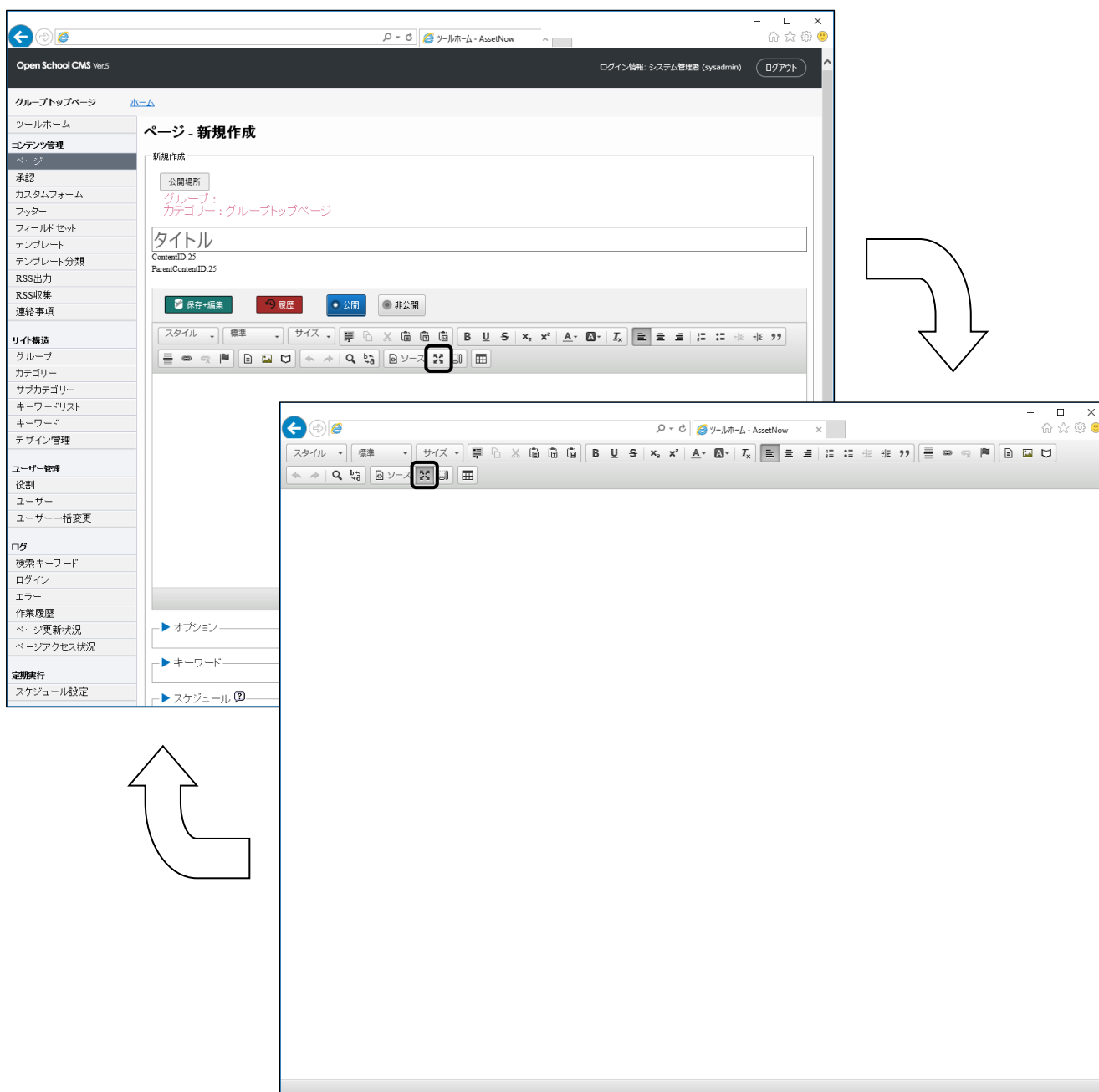
[illegible]

2. エディタの基本操作

2-1. エディタの拡大



「エディタの拡大」をクリックすることによって、ブラウザ内に全画面表示されます。再度クリックすると、通常の編集画面に戻ります。



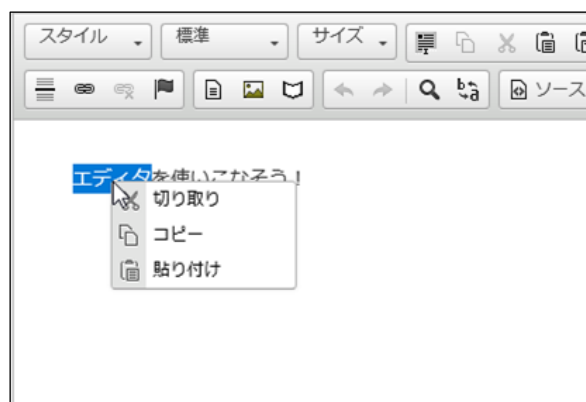
2-2. 文字の入力

- ① 文字を入力したい位置にカーソルをあわせます。
- ② 文字を入力します。
- ③ 改行について（2種類）
 - ・ 単なる改行は「Shift+Enter」キー
 - ・ 段落を変える改行は「Enter」キー（段落と段落の間には少し多めのスペースが挿入されます）
- ④ 文字化けの原因となる場合があるため、半角カタカナ、機種依存文字は使用しないことをおすすめします。

2-3. 文字の移動・複製

右クリックから

- ① 移動（複製）したい文字列を選択し、右クリックをすると表示されるメニューから「切り取り（コピー）」を選択します。



- ② 移動先（コピー先）にカーソルをあわせ、右クリックをすると表示されるメニューから「貼り付け」を選択します。

ツールから



- ① 移動（複写）したい文字列を選択し、ツールの「切り取り

2-4. 文字の削除

- 文字の削除は「Backspace」または「Delete」キーを使用します。
 - ・ カーソルの直前の文字の削除は「Backspace」キー
 - ・ カーソルの直後の文字の削除は「Delete」キー
 - ・ まとめて削除するには、削除対象を選択し「Backspace」キーまたは「Delete」キー

• これらは画像に対しても有効な操作です。

2-5. 操作を元に戻す

- 編集操作を取り消したい場合に使用します。

① ツールの「元に戻す」をクリックします。

2-6. 操作をもう一度やり直す

- 元に戻した操作をもう一度やり直す場合に使用します。

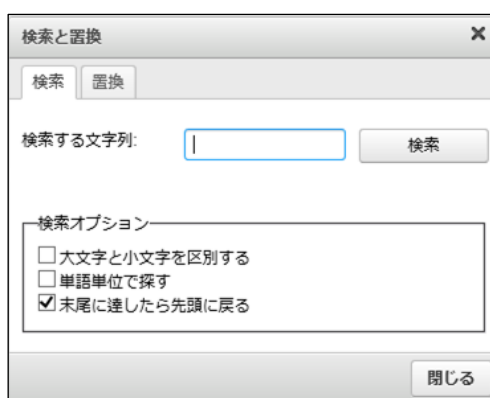
① ツールの「やり直し」をクリックします。

2-7. 文字の検索

- 長い文章などから文字を検索する場合に使用します。

① ツールの「検索」をクリックします。

② 「検索」ウインドウで検索する文字列を入力します。



③ 「検索」ボタンをクリックして下さい。

検索結果が反転されます。

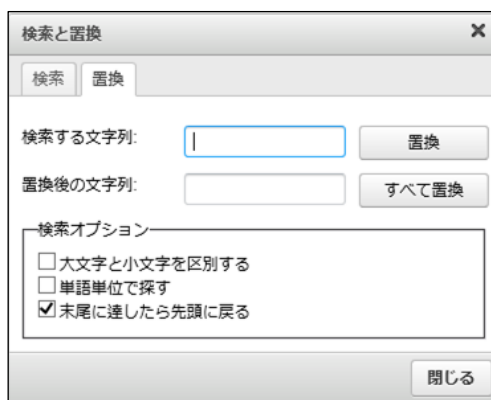
続けて検索を行う場合は、「検索」ボタンをクリックして下さい。

④ 「大文字と小文字を区別する」、「単語単位で探す」にチェックを入れると、検索結果を絞り込めます。

2-8. 文字の置換

- 文字を置換検索する場合に使用します。

- ① ツールの「置換 
- ② 「置換」ウインドウで検索する文字列と置換する文字列を入力します。



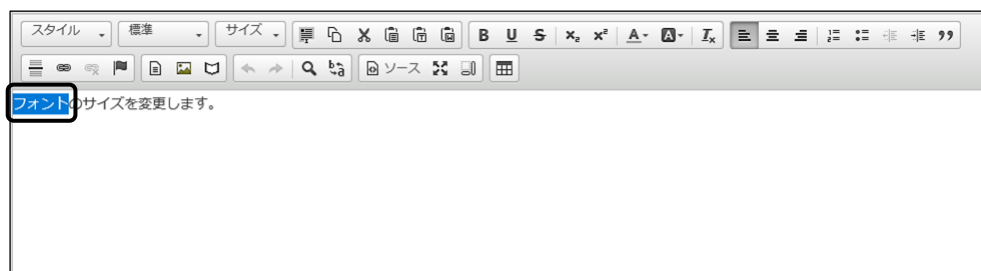
- ③ 「置換」ボタンをクリックして下さい。
先頭から順に文字列が置換されます。
- ④ 本文の文字列をすべて置換する場合は、「すべて置換」ボタンをクリックして下さい。
- ⑤ 「大文字と小文字を区別する」、「単語単位で探す」にチェックを入れると、検索結果を絞り込めます。

3. 文字の大きさと見出し

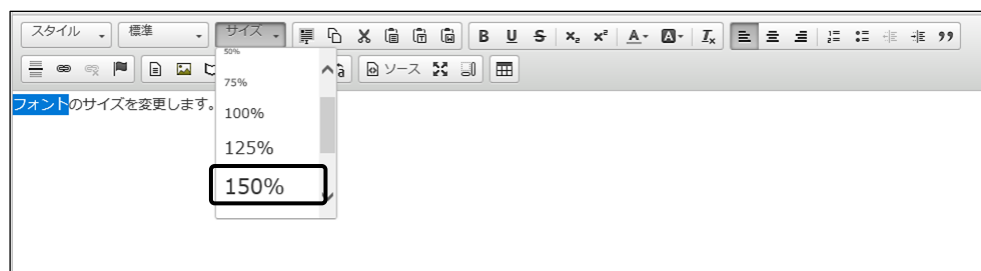
ページの本文を作成する上で最も重要なのは、「見出し」や「箇条書き」などを適切に使用することです。

3-1. サイズ（文字の大きさ）の変更

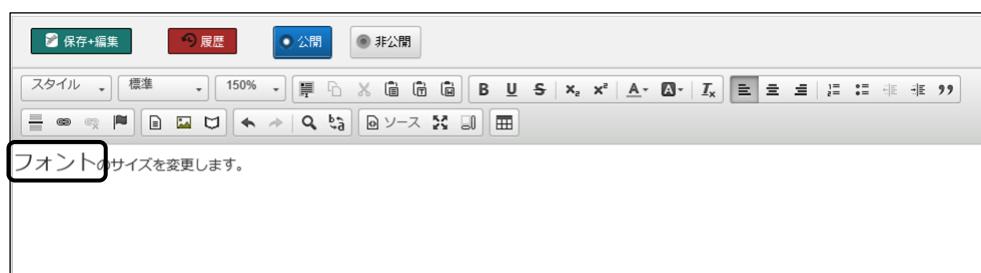
- ① サイズを変更したい文字列を選択します。



- ② ツールの「サイズ」をクリックし、変更したい文字のサイズを選択します。



- ③ 文字のサイズが変更されます。

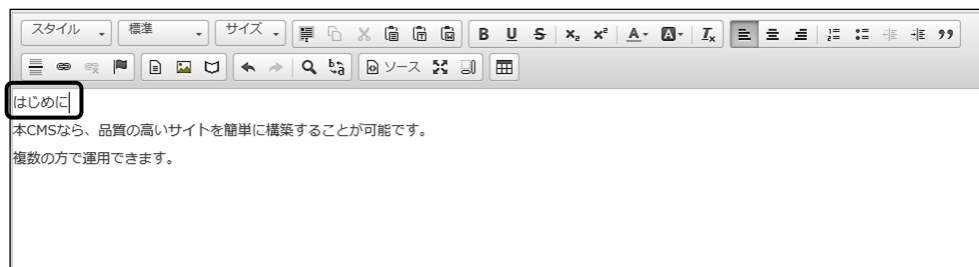


- “50%”が最も小さく“200%”が最も大きなサイズとなります。
- 実際に表示される文字のサイズは閲覧者の環境に依存します。

3-2. 見出し

- 適切な「見出し」は、情報を効率よく閲覧者に伝える手段として役立ちます。

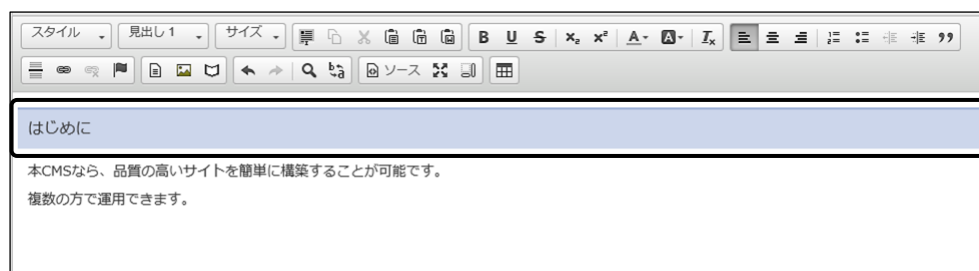
- ① 見出しを設定したい場所にカーソルをあわせませす。



- ② ツールの「標準」をクリックし、設定したい見出しのレベルを選択します。



- ③ 見出しが設定されます。



- 見出し 1 が最もレベルが高く、見出し 4 が最もレベルの低い見出しです。
- 見出しの設定は段落全体に適用されます。
- 見出しを設定すると文字の大きさが見出しのレベルに応じて自動的に変更されます。

4. 文字の装飾

文字にメリハリをつけ、整然と見やすくすることにより、よりの確に情報伝達をすることが可能となります。

ただし、過度な装飾は逆効果となり、文章が読みづらくなる場合がありますので、気をつけましょう。

4-1. 太字・下線・打ち消し線



- ① 対象となる文字を選択し、ツールの「太字 **B**」「下線 U」「打ち消し線 ~~S~~」のいずれかをクリックします。
- ② 解除する場合は、対象となる文字を選択し、ツールの「太字 **B**」「下線 U」「打ち消し線 ~~S~~」のいずれかをクリックします。

4-2. 下付き添え字・上付き添え字



- ① 対象となる文字を選択し、ツールの「下付き添え字 _{x₂}」「上付き添え字 ^{x²}」のいずれかをクリックします。
- ② 解除する場合は、対象となる文字を選択し、ツールの「下付き添え字 _{x₂}」「上付き添え字 ^{x²}」のいずれかをクリックします。

4-3. ルビの設定



- ① ルビをふる文字とルビにする文字を“| (半角縦棒)”で区切り、全体を“[[(半角大カッコ)”2個と“]] (半角大カッコ閉じ)”2個で囲みます。保存したページをブラウザで閲覧するとルビ付き文字を表示します。

4-4. 文字色の変更



- ① 色を変更したい文字列を選択します。

- ② ツールの「文字色 」をクリックします。

プルダウンメニューに様々な色が表示されますので、好きな色を選択してください。希望の色が無い場合は「その他の色…」をクリックすることで「色選択」というウインドウが表示されますので、好きな色の上でクリックして下さい。

淡い色は弱視の方が識別しにくくなります。比較的濃い色を選択することをおすすめします。

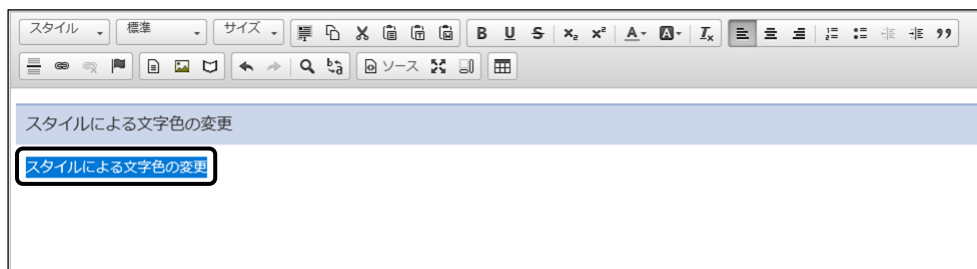


4-5. スタイルによる文字色の変更

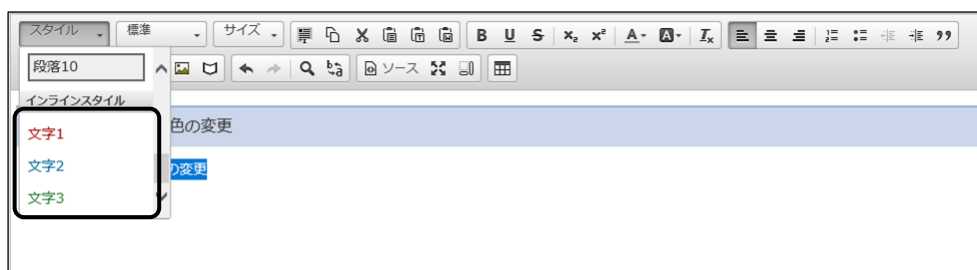


変更方法

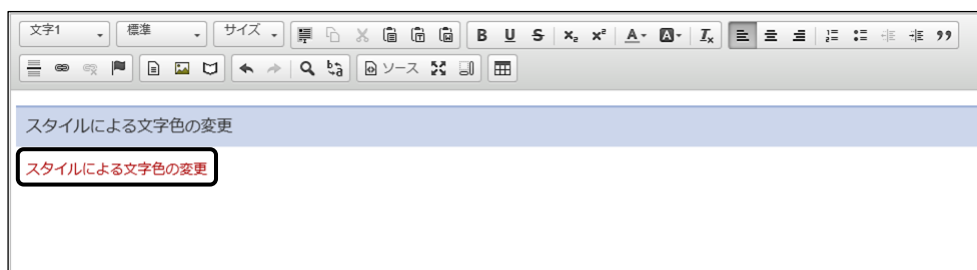
- ① 色を変更したい文字列を選択します。



- ② ツールの **スタイル** をクリックし、設定したい文字色を選択します。

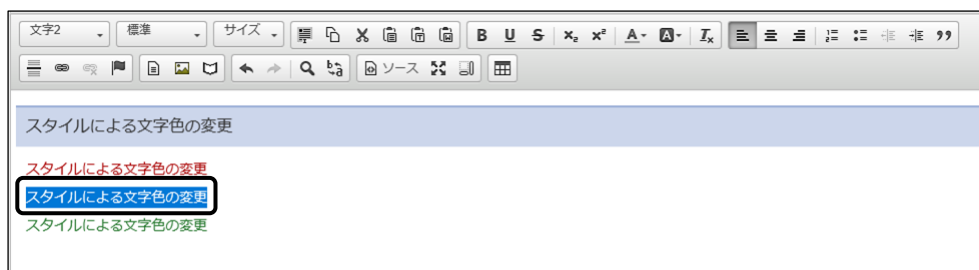


- ③ 文字色が変更されます。

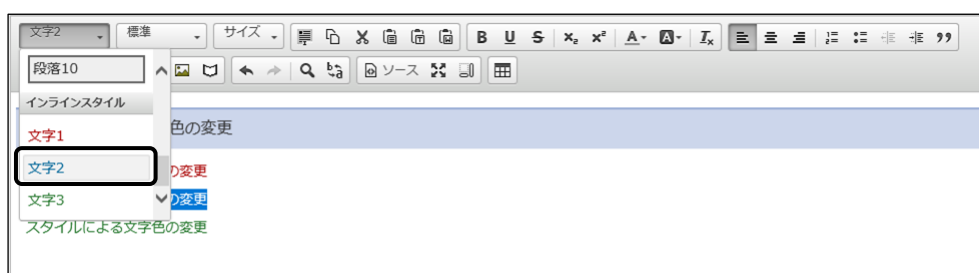


解除方法

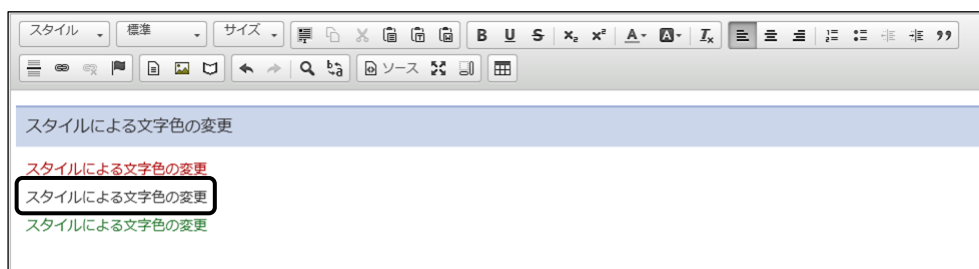
- ① 文字色を元に戻したい文字列を選択します。



- ② ツールの **スタイル** をクリックし、現在設定されている文字色を選択します。



- ③ 文字色が元に戻ります。



4-6. 文字の背景色の変更



① 背景色を変更したい文字列を選択します。

② ツールの「背景色」をクリックします。

プルダウンメニューに様々な色が表示されますので、好きな色を選択してください。希望の色が無い場合は「その他の色…」をクリックすることで「色選択」というウィンドウが表示されますので、好きな色の上でクリックして下さい。

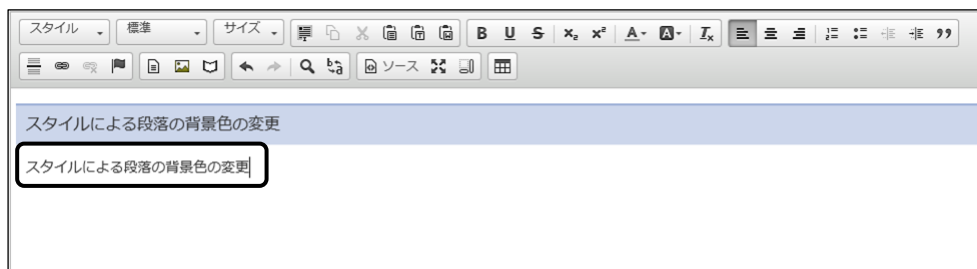


4-7. スタイルによる段落の背景色の変更

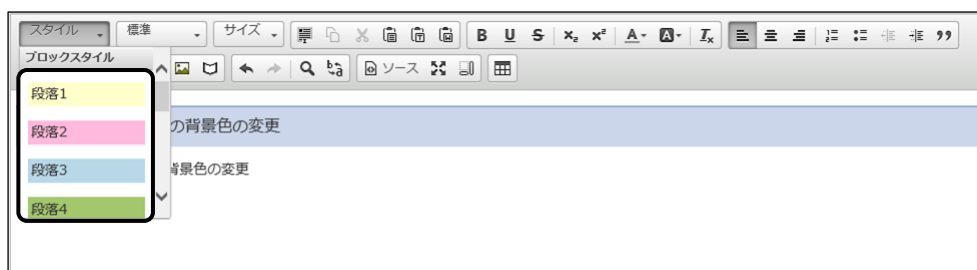


変更方法

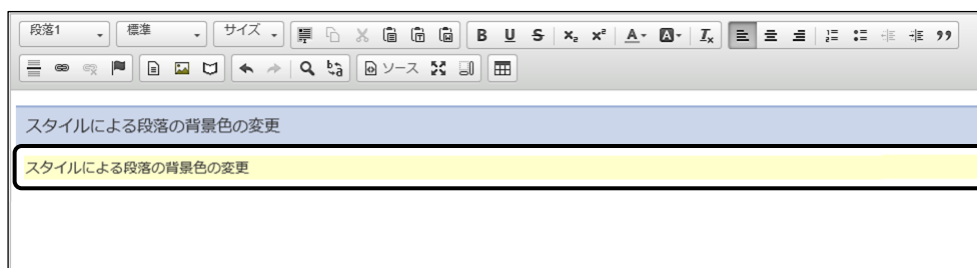
- ① 背景色を変更したい段落にカーソルをあわせます。



- ② ツールの **スタイル** をクリックし、設定したい背景色を選択します。

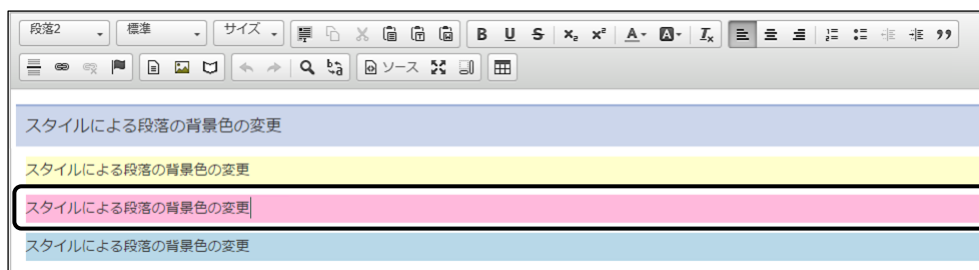


- ③ 段落の背景色が変更されます。

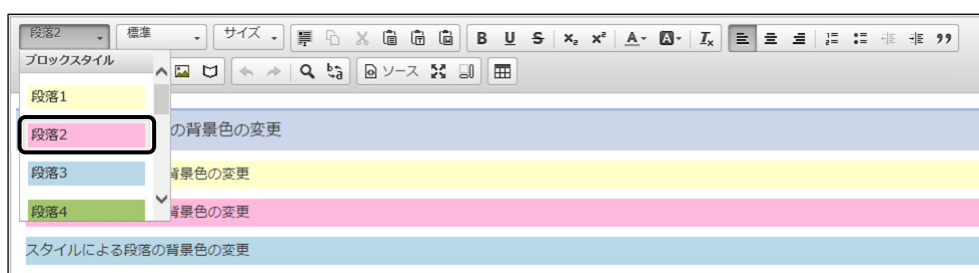


解除方法

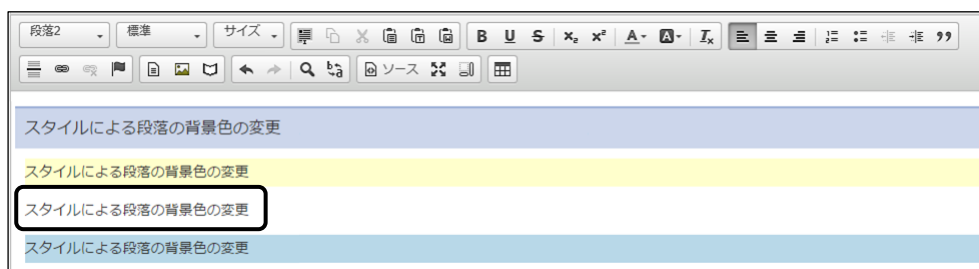
- ① 背景色を元に戻したい段落にカーソルをあわせます。



- ② ツールの **スタイル** をクリックし、現在設定されている背景色を選択します。



- ③ 段落の背景色が元に戻ります。



5. 段落に対する設定

5-1. 位置揃え（右揃え、左揃え、中央揃え）



- ① 位置揃えをしたい段落にカーソルをあわせます。
- ② ツールの「左揃え」「中央揃え」「右揃え」のいずれかを選択してクリックします。

5-2. 段落番号・箇条書き（番号付きリスト・番号無しリスト）

- ・段落番号は1.2.3…、箇条書きは「・」が行頭につきます。



- ① 段落番号・箇条書きにしたい段落にカーソルをあわせます。
- ② ツールの「番号付きリスト」または「番号無しリスト」のいずれかをクリックします。

5-3. 段上げ・段下げ(インデント・インデントの解除)、引用

- ・インデントやインデントの解除、引用の段下げ、段上げを行います。



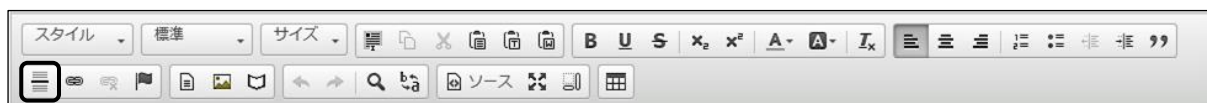
- ① 対象となる段落にカーソルをあわせ、ツールの「インデントの解除」「インデント」「ブロック引用文」のいずれかをクリックします。

6. 水平線

タイトルや本文の間や文章の切れ目などに水平線を挿入すると、区切りがはっきりとし、視覚的に見やすくなる場合があります。

ただ、“飾り”として水平線を多用すると、逆に見にくい・内容を把握しづらいページとなる場合がありますので、注意が必要です。

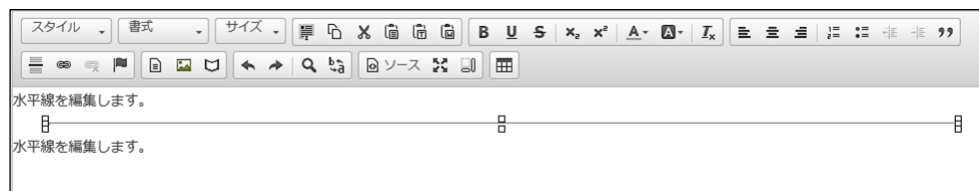
6-1. 水平線の挿入



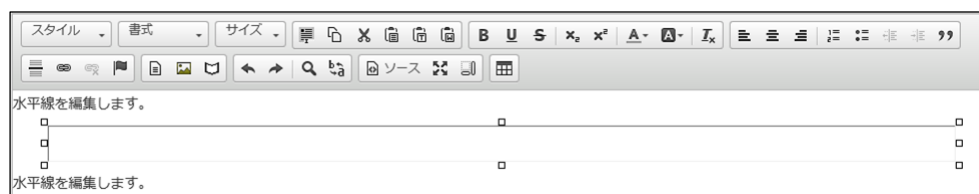
- ① 水平線を挿入したい位置にカーソルをあわせます。
- ② ツールの「水平線」をクリックすると、水平線が挿入されます。

6-2. 水平線のサイズの変更

- ① エディタ上の水平線をクリックし、四角いハンドルを表示させます。



- ② ハンドルをドラッグすることで、高さと幅を調整します。

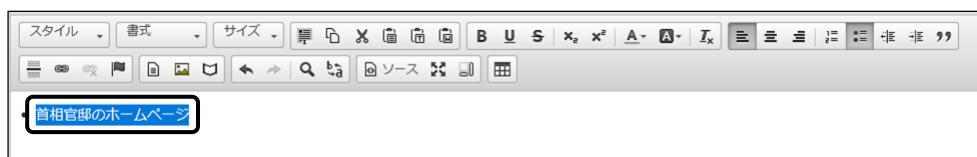


7. リンクの設定

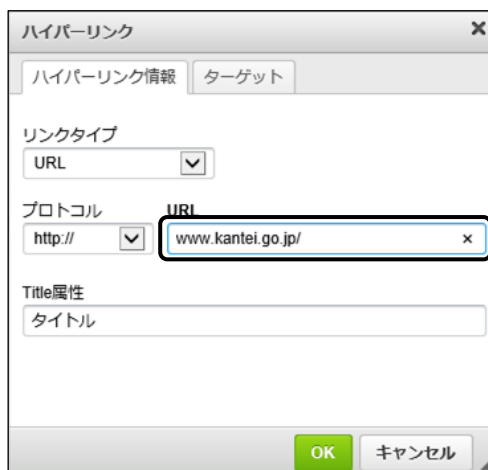
7-1. リンクを設定する



- ① リンクを設定したい文字列（画像）を選択します。



- ② ツールの「リンク挿入/編集」アイコンをクリックすると、「ハイパーリンク」ウィンドウが表示されます。
- ③ 「リンクタイプ」で「URL」を「プロトコル」で「http://」を選択し、「URL」にリンク先のURLを入力します。



- ④ 「Title 属性」にリンク先を補足する情報を入力します。

ダイアログボックス「ハイパーリンク」の「ハイパーリンク情報」タブ。リンクタイプは「URL」、プロトコルは「http://」、URLは「www.kantei.go.jp/」が設定されている。Title属性の入力欄が赤い枠で囲まれ、「首相官邸のホームページ」と入力されている。

- ⑤ 「ターゲット」タブをクリックし、ターゲットを選択します。
ターゲットとは、リンク先を開くウインドウやフレーム名のことです。通常は特に設定をする必要はありません。

- ・ <なし>：通常はこちらを選択します
- ・ <フレーム>：推奨しません
- ・ <ポップアップウインドウ>：推奨しません
- ・ 新しいウインドウ(_blank)：新しいウインドウでリンク先を表示します
- ・ 最上位ウインドウ(_top)：最上位ウインドウでリンク先を表示します
- ・ 同じウインドウ(_self)：同じウインドウでリンク先を表示します
- ・ 親ウインドウ(_parent)：親ウインドウでリンク先を表示します

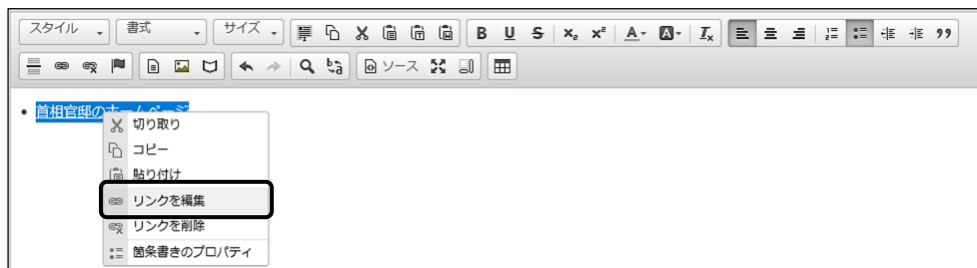
ダイアログボックス「ハイパーリンク」の「ターゲット」タブ。ターゲットのプルダウンメニューが赤い枠で囲まれ、「<なし>」が選択されている。

- ⑥ 「OK」をクリックすると、リンクが設定されます。

テキストエディタのスクリーンショット。設定されたリンク「首相官邸のホームページ」が青いアンダーライン付きのハイパーリンクとして表示されている。

7-2. リンクを編集する

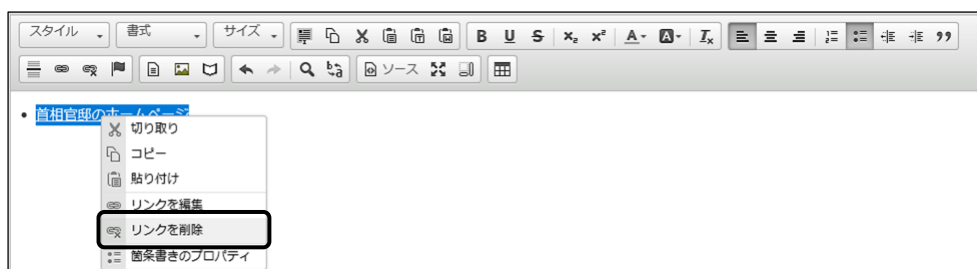
- ① リンクを設定済みの文字列（画像）を選択し、右クリックをすると表示されるメニューから「リンクを編集」を選択します。



- ② 「ハイパーリンク」ウインドウが表示されるので、内容を変更後、「OK」をクリックします。

7-3. リンクを削除する

- ① リンクを設定済みの文字列（画像）を選択し、右クリックをすると表示されるメニューから「リンクを削除」を選択します。

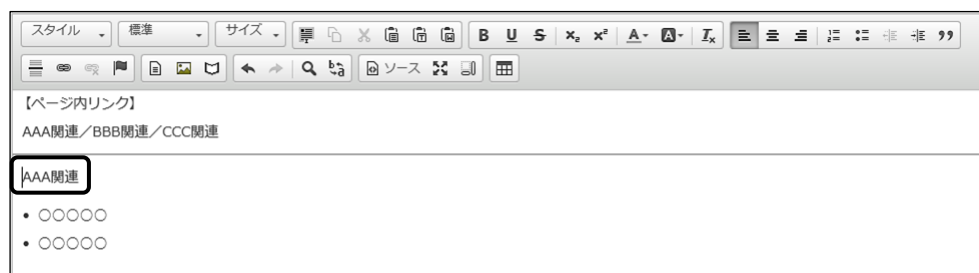


- ② リンクが削除されます

7-4. アンカーを挿入する

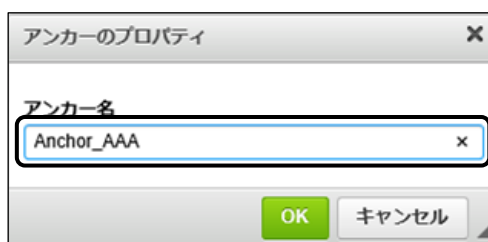


- ① アンカーを挿入したい位置にカーソルをあわせます。

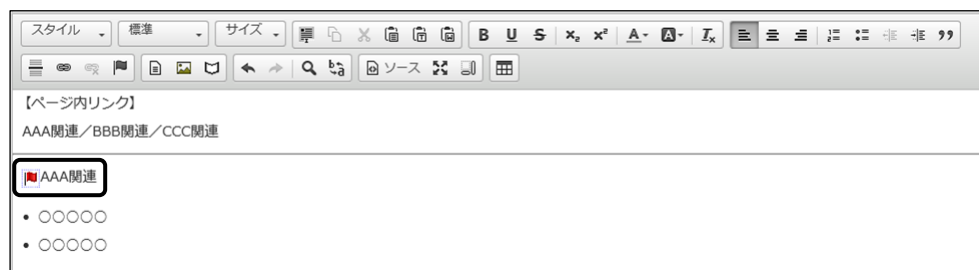


- ② ツールの「アンカー挿入/編集」をクリックすると、「アンカーのプロパティ」ウインドウが表示されます。

- ③ 「アンカー名」を入力します。

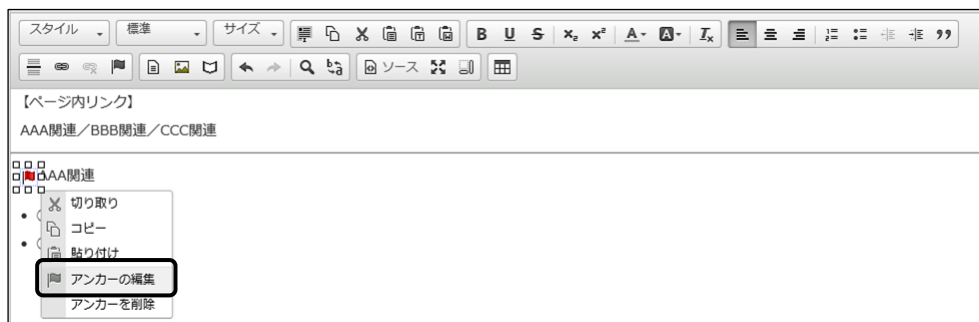


- ④ 「OK」をクリックすると、アンカーが挿入され、アイコン「」が表示されます。



7-5. アンカーを編集する

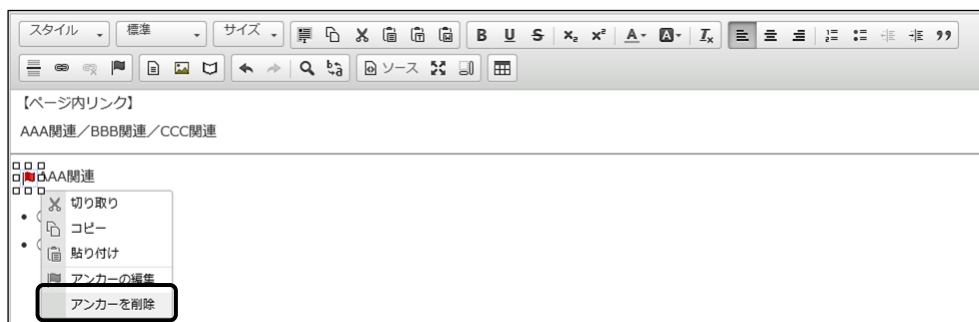
- ① アンカーのアイコン選択し、右クリックをすると表示されるメニューから「アンカーの編集」を選択します。



- ② 「アンカーのプロパティ」ウインドウが表示されるので、内容を変更後、「OK」をクリックします。

7-6. アンカーを削除する

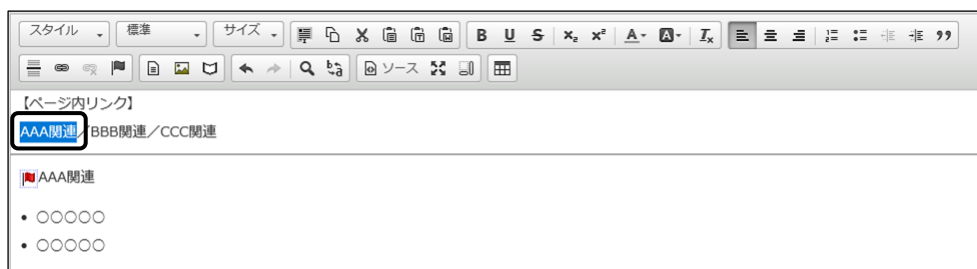
- ① アンカーのアイコンを選択し、右クリックをすると表示されるメニューから「アンカーを削除」を選択します。



- ② アンカーが削除されます。

7-7. ページ内リンクを設定する

- ① ページ内リンクを設定したい文字列（画像）を選択します。

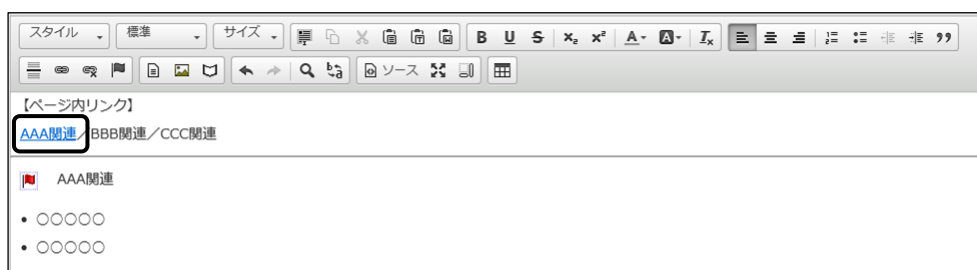


- ② ツールの「リンク挿入/編集」をクリックすると、「ハイパーリンク」ウィンドウが表示されます。

- ③ 「リンクタイプ」で「このページのアンカー」を「アンカーを選択」で「アンカー名」を選択します。



- ④ 「OK」をクリックすると、ページ内リンクが設定されます。



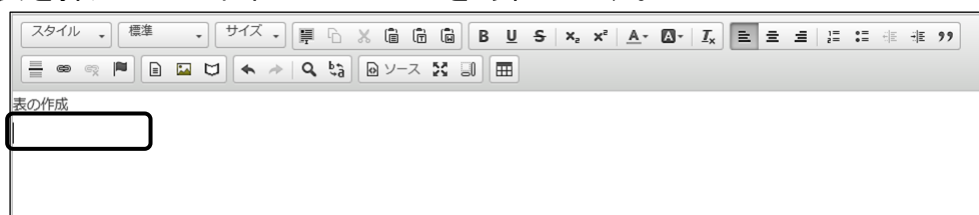
- ページ内にアンカーが無い場合、ページ内リンクは作成出来ません。

8. 表(テーブル)

8-1. 表(テーブル)の作成

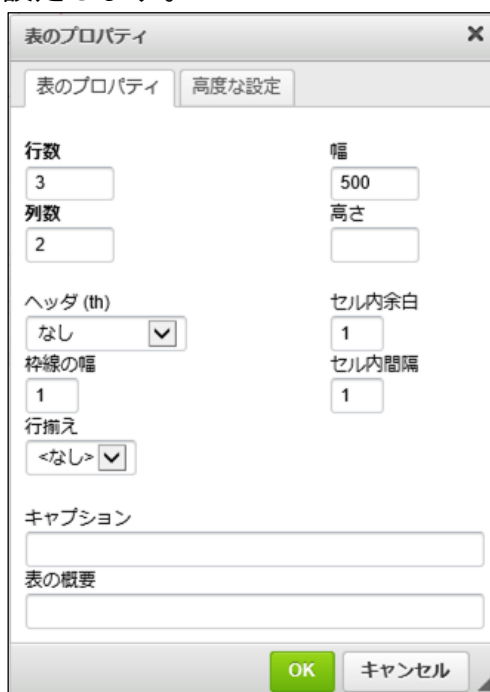


- ① 表を挿入したい位置にカーソルをあわせます。



- ② ツールの「表」ををクリックすると、「表のプロパティ」ウインドウが表示されます。

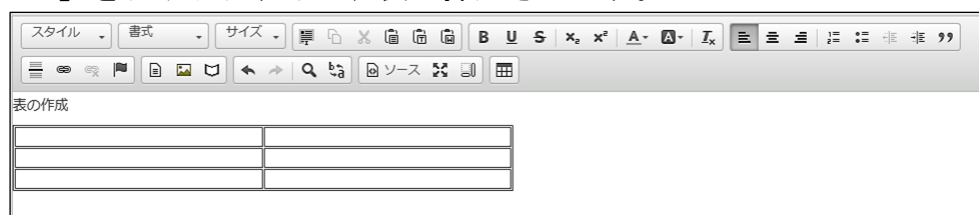
- ③ 表のプロパティを設定します。



- ・ 行数：行数を設定します。
- ・ 列数：列数を設定します。
- ・ 幅：CSS で使用可能な単位で設定します。指定がない場合の単位はピクセルとなります。
- ・ 高さ：CSS にセットできる単位で設定します。指定がない場合の単位はピクセルとなります。

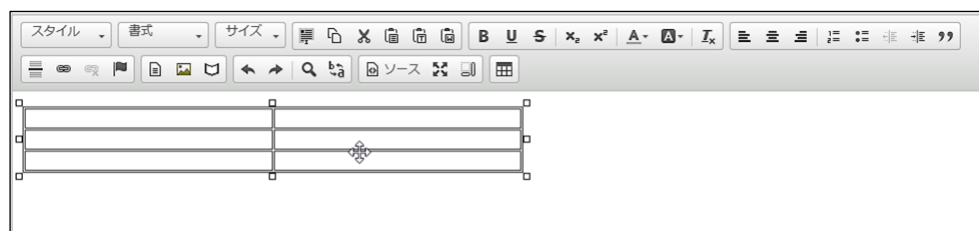
- ・ ヘッダ：見出しの場所を設定します。見出しを設定したセル内のテキストは太字で中央揃えになります。
- ・ 枠線の幅：表の外枠の幅を設定します。単位はピクセルです。
- ・ 行揃え：表全体の位置揃えを設定します。
- ・ セル内余白：セル同士の間隔を設定します。単位はピクセルです。
- ・ セル内間隔：セルと文字の間隔を設定します。単位はピクセルです。
- ・ キャプション：表のタイトルを設定します。
- ・ 表の概要：表の説明（目的や構造）を設定します。テーブルを表示できない非視覚系ブラウザなどで使用されます。

- ④ 「OK」をクリックすると、表が挿入されます。

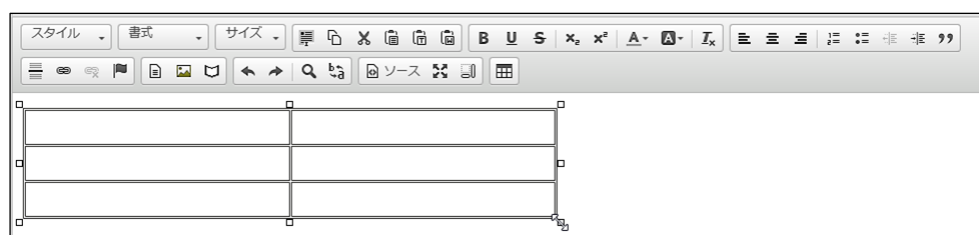


8-2. 表全体のサイズの変更

- ① マウスカursorが ⤓ となった状態でクリックをすると、四角いハンドルが表示されます。

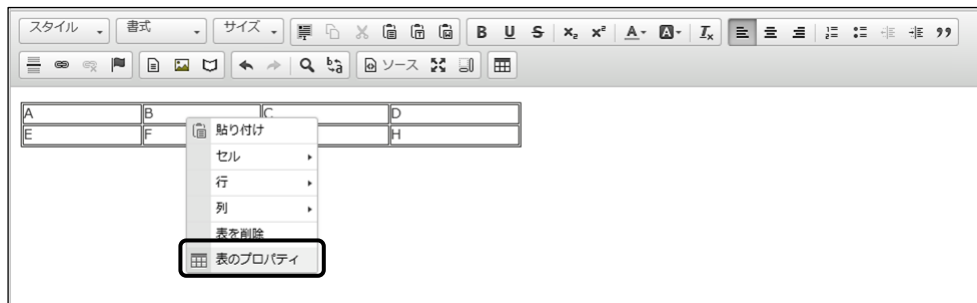


- ② ハンドルをドラッグすることで、表の高さと幅を調整できます。



8-3. 表の編集

- ① 編集したい表の上で右クリックをすると表示されるメニューから、「表のプロパティ」を選択します。



- ② 「表のプロパティ」ウインドウが表示されるので、内容を変更後、「OK」をクリックします。
 テーブル全体の設定を編集できます。
 ※ここでは行数、列数を変更することはできません。

表のプロパティ

表のプロパティ 高度な設定

行数 2 幅 500px

列数 4 高さ

ヘッダ (th) なし セル内余白 1

枠線の幅 1 セル内間隔 1

行揃え <なし>

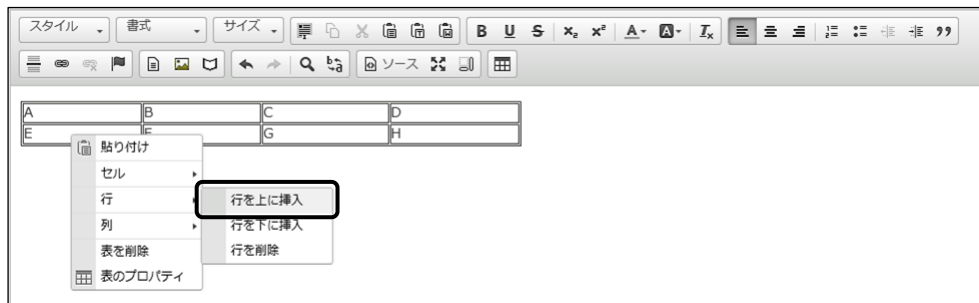
キャプション

表の概要

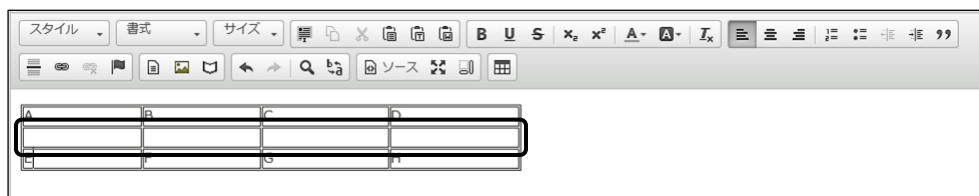
OK キャンセル

8-4. 一行挿入

- ① 行を挿入したい下（上）の行にカーソルをあわせて、右クリックをすると表示されるメニューから、「行 > 行を上（下）に挿入」を選択します。

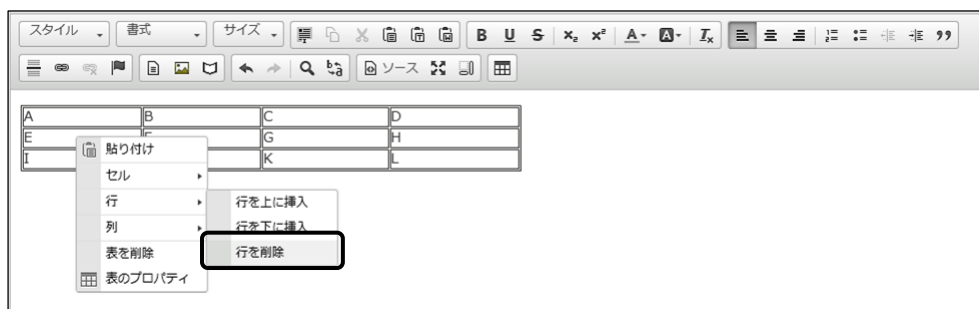


- ② カーソルを合わせた行の上（下）に新しい行が追加されます。



8-5. 一行削除

- ① 削除したい行にカーソルをあわせて、右クリックをすると表示されるメニューから、「行 > 行を削除」を選択します。

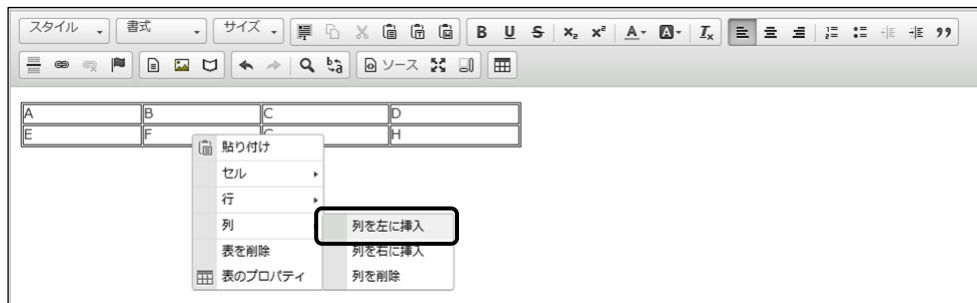


- ② カーソルをあわせた行が削除されます。

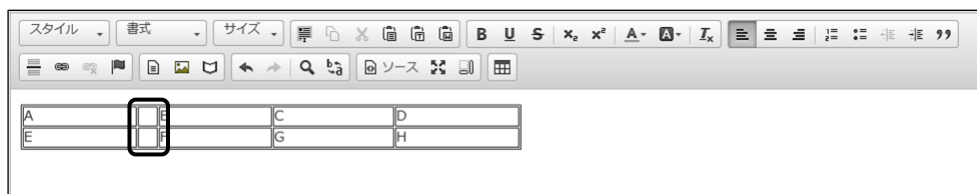


8-6. 一列挿入

- ① 列を挿入したい右（左）の列にカーソルをあわせて、右クリックをすると表示されるメニューから、「列 > 列を左（右）に挿入」を選択します。

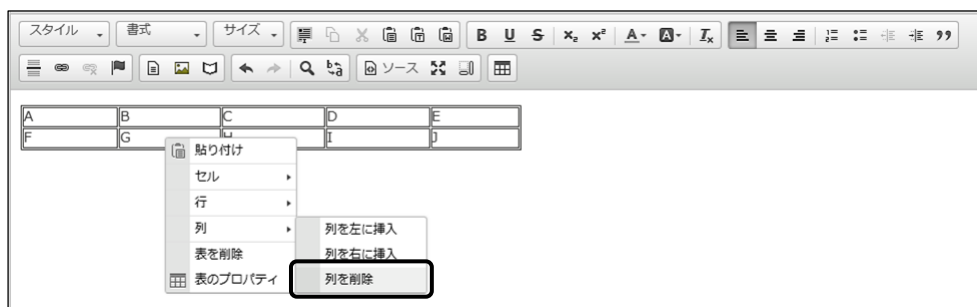


- ② カーソルを合わせた列の左（右）に新しい列が追加されます。



8-7. 一列削除

- ① 削除したい列にカーソルをあわせて、右クリックをすると表示されるメニューから、「列 > 列を削除」を選択します。

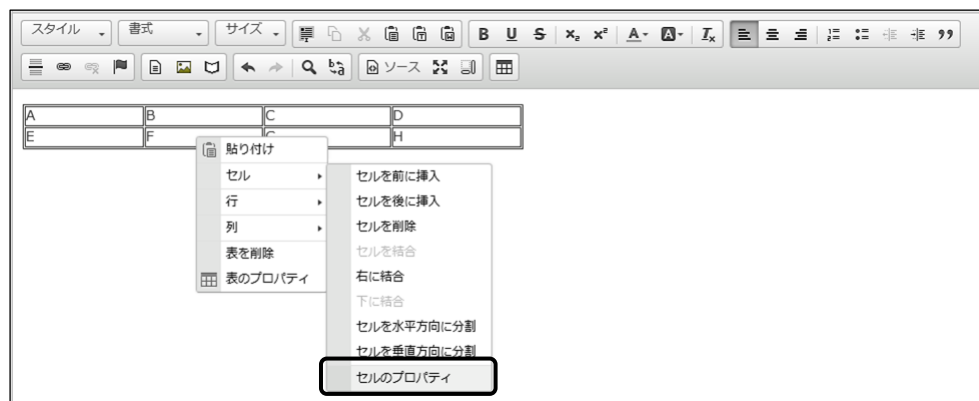


- ② カーソルをあわせた列が削除されます。



8-8. セルの編集

- ① 編集したいセルにカーソルをあわせて、右クリックをすると表示されるメニューから、「セル > セルのプロパティ」を選択します。



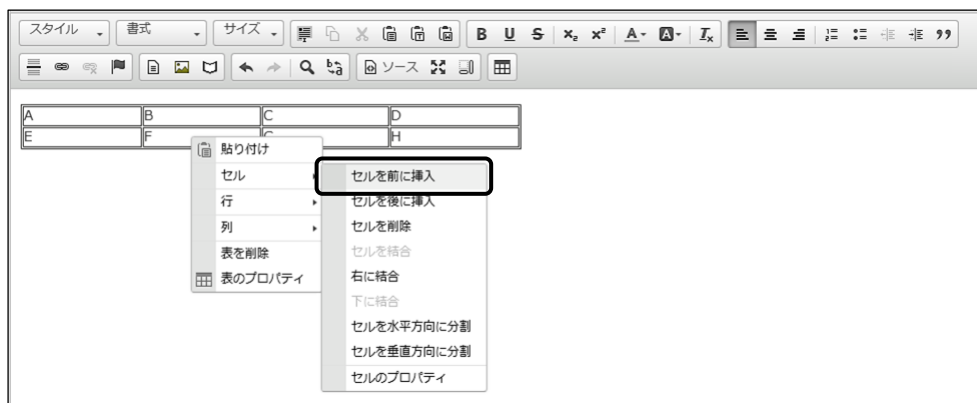
- ② 「セルのプロパティ」ウインドウが表示されるので、内容を変更後、「OK」をクリックします。
セルの設定を編集できます。



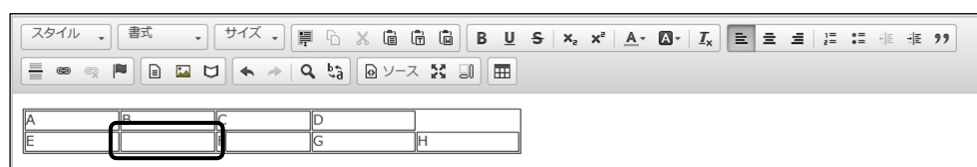
- ・ 幅：セルの高さを設定します。単位はピクセルかパーセントです。
- ・ 高さ：セルの高さを設定します。単位はピクセルです。
- ・ 単語の折り返し：セル内の文字の折り返しを設定します。「いいえ」に設定すると、自動的な折り返しを行いません。
- ・ 水平方向の配置：セル内での横方向の表示位置を設定します。
- ・ 垂直方向の配置：セル内での縦方向の表示位置を設定します。
- ・ セルの種類：見出し用のセルを設定します。
- ・ 行の結合数：縦方向の結合数を設定します。
- ・ 列の結合数：横方向の結合数を設定します。
- ・ 背景色：セルの背景色を設定します。
- ・ ボーダーカラー：セルの境界線の色を設定します。

8-9. セルの挿入

- ① セルを挿入したい右（左）のセルにカーソルをあわせて、右クリックをすると表示されるメニューから、「セル > セルを前（後）に挿入」を選択します。

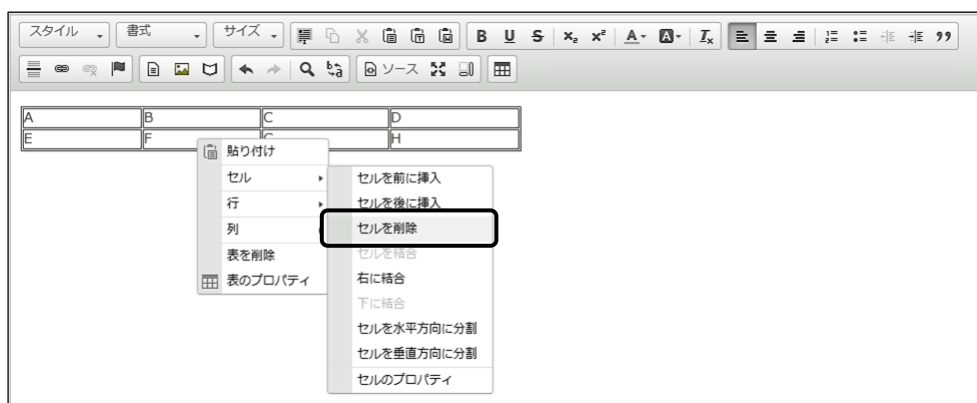


- ② カーソルを合わせたセルの左（右）に新しいセルが追加されます。

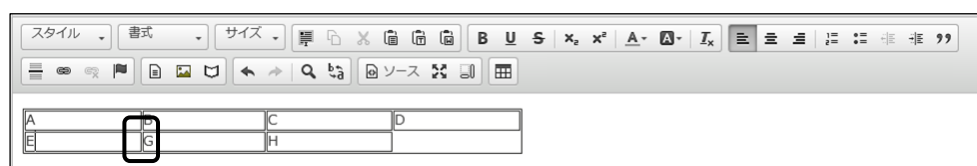


8-10. セルの削除

- ① 削除したいセルにカーソルをあわせて、右クリックをすると表示されるメニューから、「セル > セルを削除」を選択します。

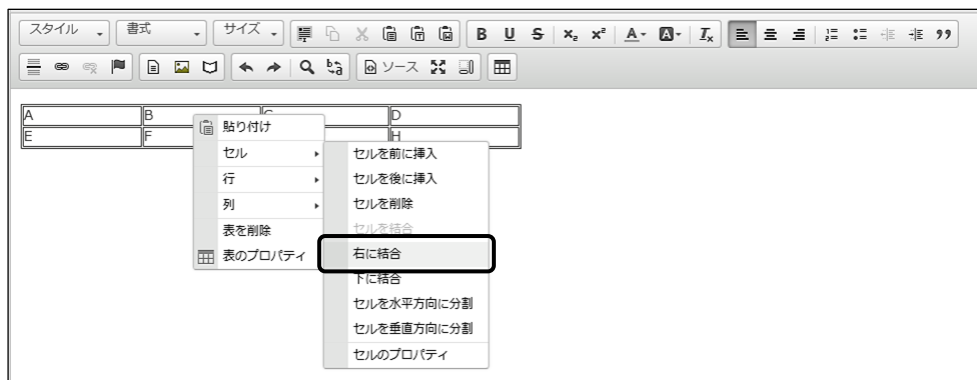


- ② カーソルをあわせたセルが削除されます。

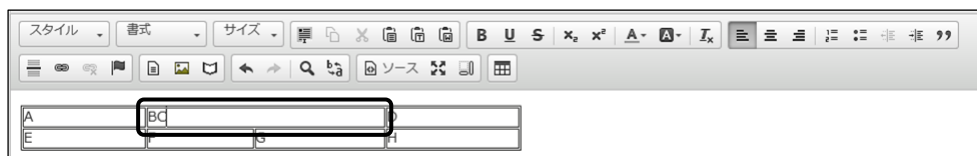


8-11. 横に並ぶセルの結合

- ① 結合したいセルにカーソルをあわせて、右クリックをすると表示されるメニューから、「セル > 右に結合」を選択します。



- ② カーソルをあわせたセルと、右のセルが結合されます。

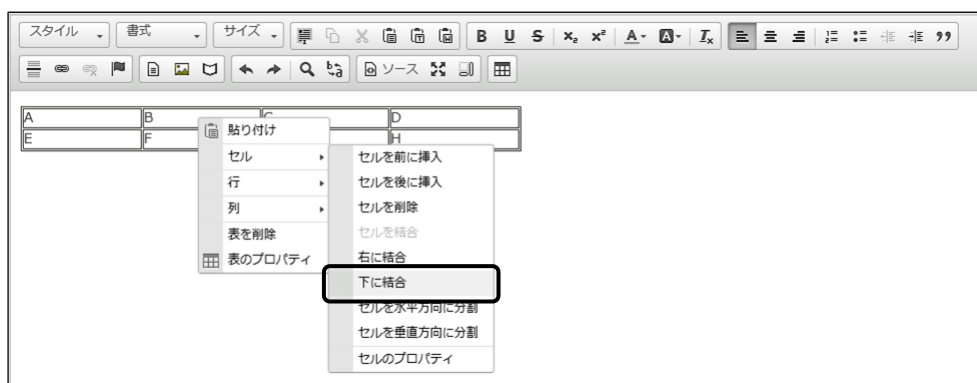


横に並ぶ複数のセルの結合

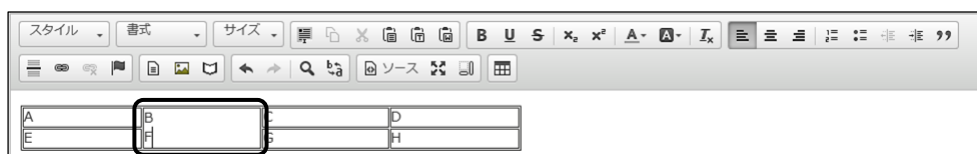
- 複数選択したセルにカーソルをあわせて、右クリックすると表示されるメニューから、「セル > セルを結合」を選択することで、横に並ぶ複数のセルが結合されます。

8-12. 縦に並ぶセルの結合

- ① 結合したいセルにカーソルをあわせて、右クリックをすると表示されるメニューから、「セル > 下に結合」を選択します。

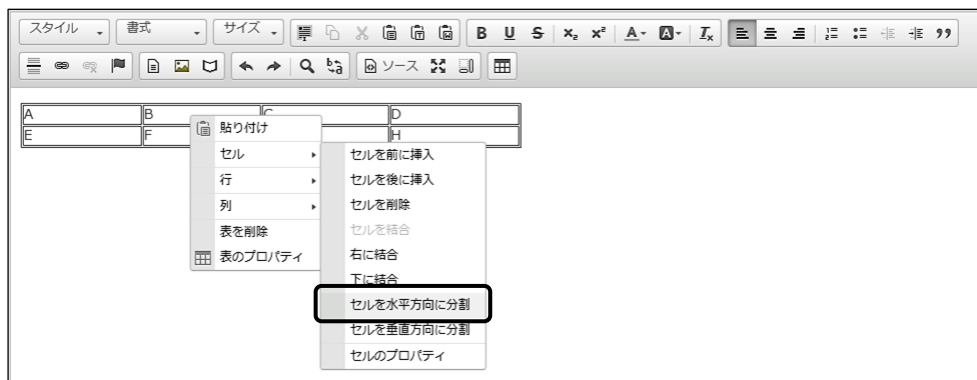


- ② カーソルをあわせたセルと、下のセルが結合されます。

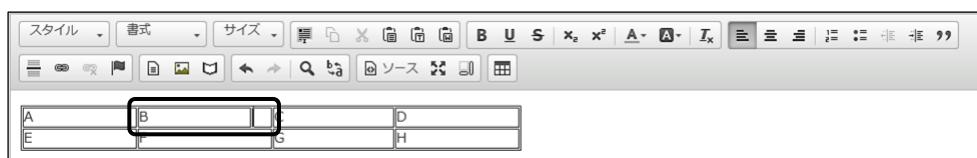


8-13. セルの横分割

- ① 分割したいセルにカーソルをあわせて、右クリックをすると表示されるメニューから、「セル > セルを水平方向に分割」を選択します。

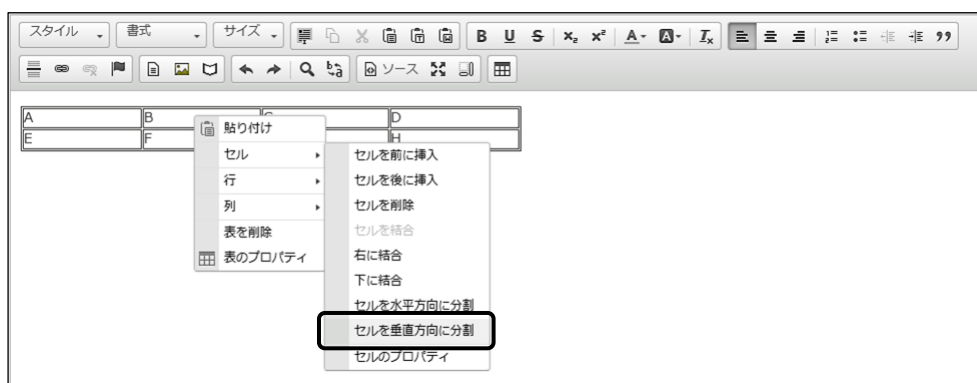


- ② カーソルをあわせたセルが、横に分割されます。

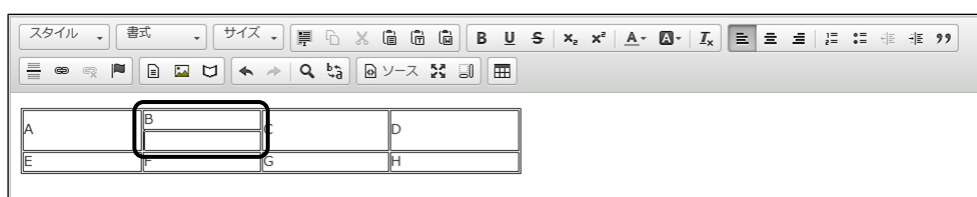


8-14. セルの縦分割

- ① 分割したいセルにカーソルをあわせて、右クリックをすると表示されるメニューから、「セル > セルを垂直方向に分割」を選択します。



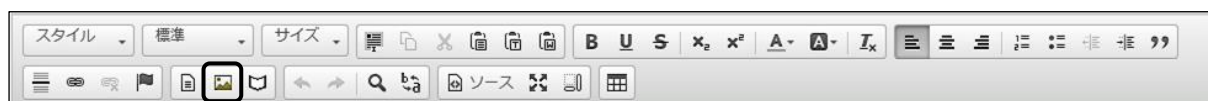
- ② カーソルをあわせたセルが、縦に分割されます。



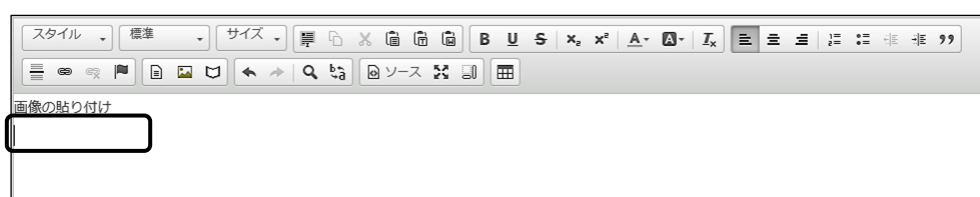
9. 画像

Jpeg、Gif、PNG など各種の画像を貼り付けることができます。

9-1. 画像の挿入

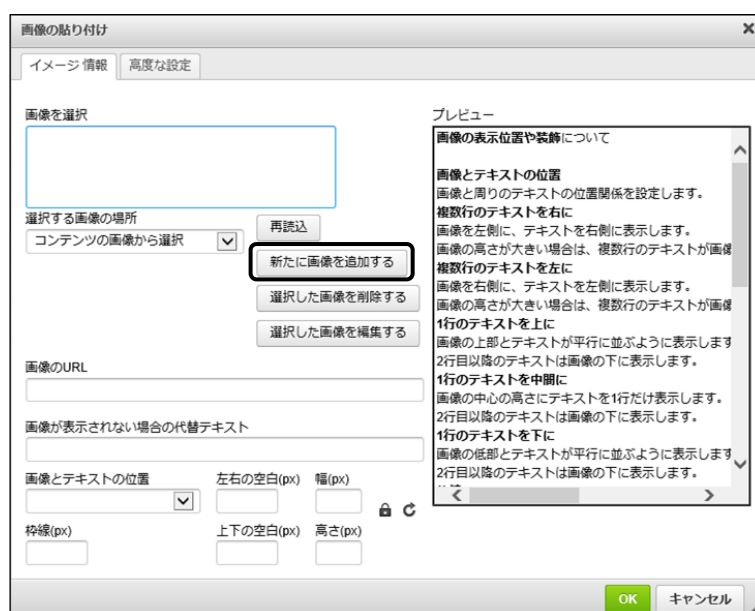


- ① 画像を挿入したい位置にカーソルをあわせます。

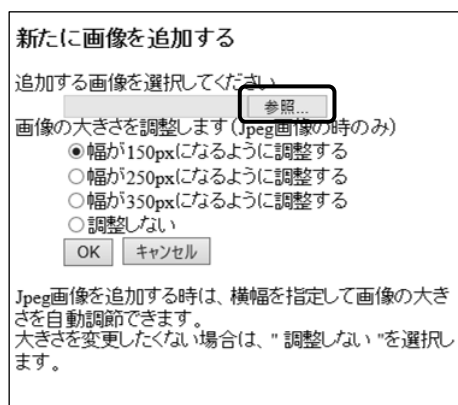


- ② ツールの「イメージ」をクリックすると、「画像の貼り付け」ウィンドウが表示されます。

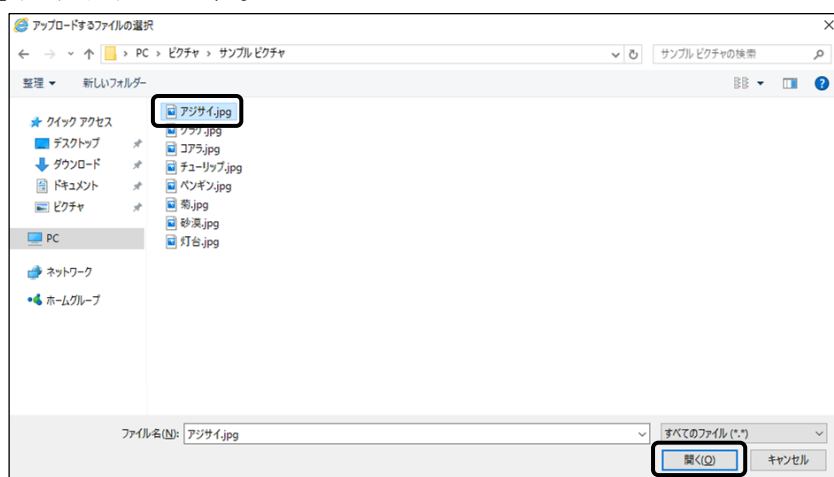
- ③ 新たに画像をアップロードする場合は「新たに画像を追加する」をクリックします。(→④へ)
アップロード済の画像を使用する場合は「画像の選択」のセレクトボックスから画像を選択します。(→⑦へ) 画像がアップロードされていない場合は何も表示されません。



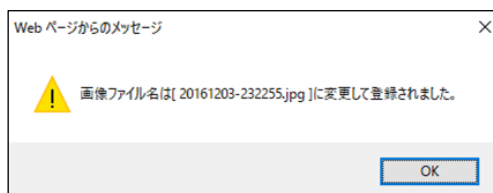
- ④ 「新たに画像を追加する」ウインドウが表示されるので、「参照…」をクリックします。



- ⑤ 「ファイルの選択」ウインドウが表示されるので、希望の画像を選択し「開く」をクリックします。



- ⑥ 「新たに画像を追加する」ウインドウに参照先が表示されるので、画像の大きさを選択して、「OK」をクリックします。
日本語のファイル名の画像をアップロードした場合、ここでリネームが行われメッセージが表示されます。



画像のリサイズ機能

- 管理者の設定により、リサイズの値は異なります。(3パターン設定可能)
画像のリサイズを行わない場合には、「新たに画像を追加する」ウインドウで「○調整しない」にチェックを入れてください。

ファイルサイズ制限機能

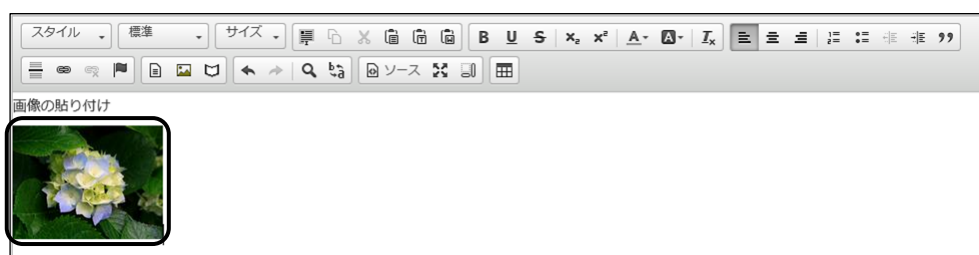
- ファイルサイズ制限機能が ON になっていると、上限サイズを超える画像ファイルは使用できません。
詳しくは、サイト管理者にお問い合わせください。

- ⑦ 「画像の貼り付け」ウインドウで「再読み込み」をクリックすると、アップロードされた画像が「画像を選択」に追加されるので、追加された画像を選択し、画像のプロパティ設定をします。



- ・ 代替テキスト：画像の説明（目的や内容）を設定します。画像を表示できない非視覚系ブラウザなどで使用されます。
- ・ 画像とテキストの位置：画像と周りのテキスト位置関係を設定します。
- ・ 枠線：画像の枠線の太さを設定します。（初期値は0）
- ・ 左右の空白：画像に対する左右の余白を設定します。（初期値は0）
- ・ 上下の空白：画像に対する上下の余白を設定します。（初期値は0）
- ・ 幅：画像の幅を設定します。
- ・ 高さ：画像の高さを設定します。

- ⑧ 「OK」をクリックすると、画像が挿入されます。



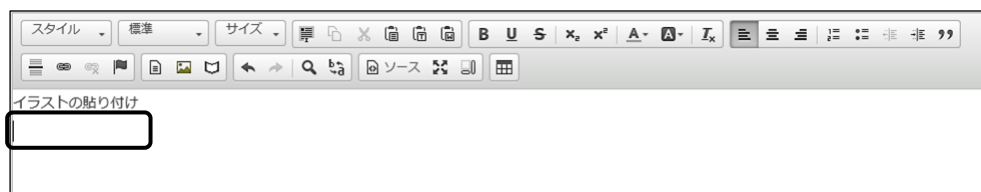
代替テキストとは

- 音声読み上げソフトやテキストブラウザを利用している訪問者は、画像のみによって提供される情報を理解することができません。そのため、画像を使用する場合には、その内容を簡潔に記したテキストを提供することが重要です。
- 代替テキストを設定することで、音声読み上げソフトはこれを読み上げ、訪問者は画像によって提供された情報を理解することができるようになります。

9-2. 画像の挿入（イラスト集）

- 本 CMS には、様々な場面のイラストがあらかじめ多数収録されております。ページ作成時にご利用いただけます。
- ※登録されている画像は製品やバージョンによって異なります。

- ① イラストを挿入したい位置にカーソルをあわせます。



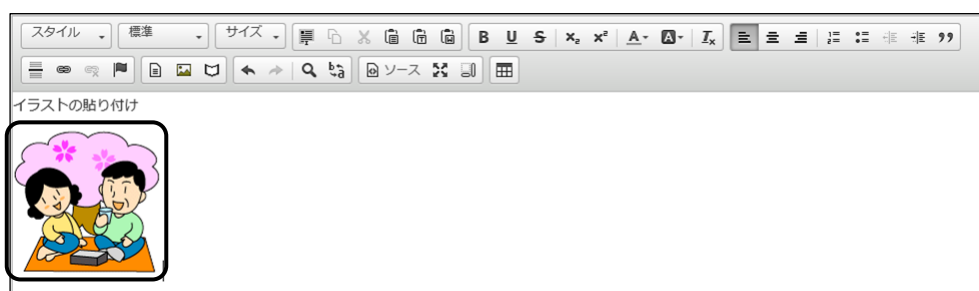
- ② ツールの「イメージ

The screenshot shows the 'Image Paste' dialog box with the 'Image Information' tab selected. On the left, under 'Select image location', a list of categories is shown, with 'Content Images Selection' highlighted. To the right, the 'Preview' section displays a list of image placement and styling options, such as 'Image and text position' and 'Image display position or styling'. At the bottom, there are input fields for 'Image and text position', 'Left blank (px)', 'Width (px)', 'Border (px)', 'Top blank (px)', and 'Height (px)'. The dialog concludes with 'OK' and 'Cancel' buttons.

- ④ 「画像を選択」からイラストを選択し、画像のプロパティ設定をします。

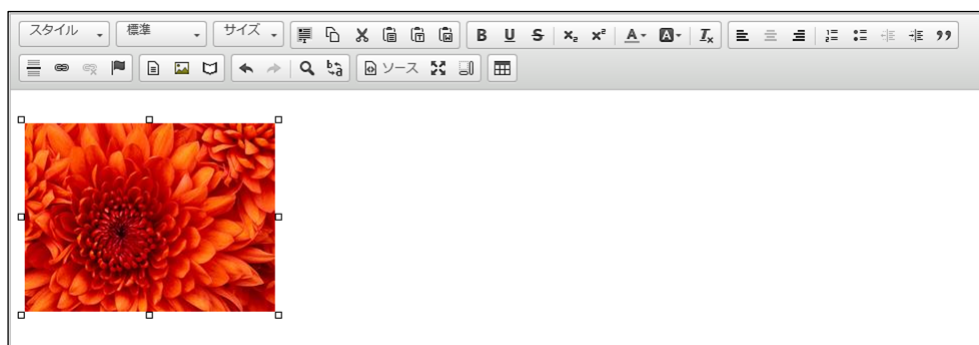


- ⑤ 「OK」をクリックすると、イラストが挿入されます。



9-2. 画像に関する設定の変更

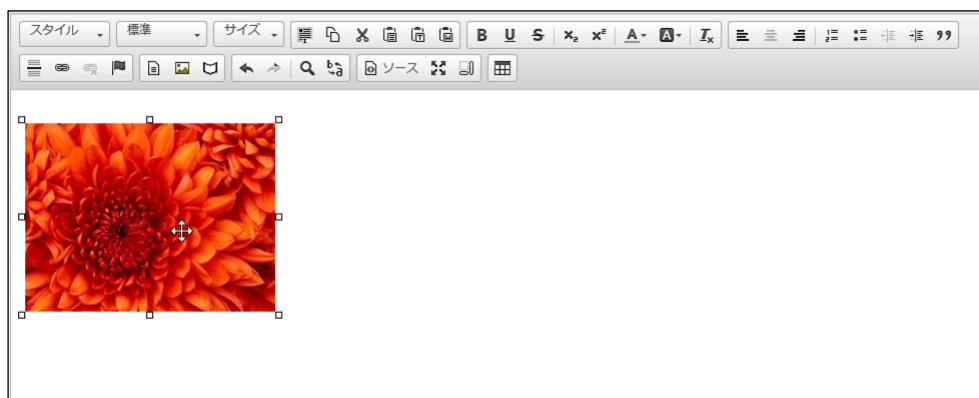
- ① 画像にカーソルをあわせて、ツールの「イメージ



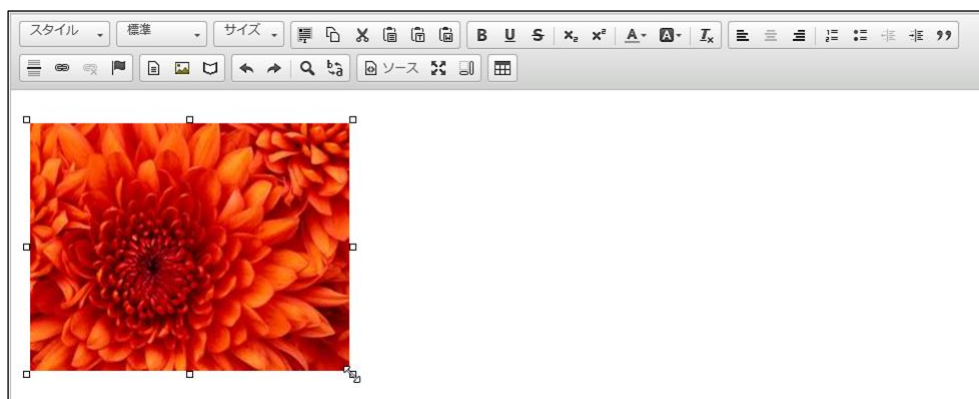
- ② 「画像の貼り付け」ウインドウが表示されるので、内容を変更後、「OK」をクリックします。

9-3. 画像のサイズの変更

- ① マウスカursorがとなった状態でクリックをすると、四角いハンドルが表示されます。



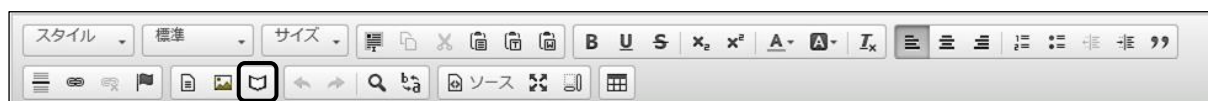
- ② ハンドルをドラッグすることで、画像の高さと幅を調整できます。



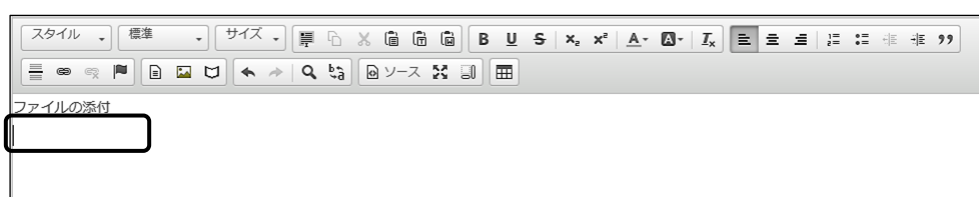
10. ファイルの添付

Word・Excel・PDFなどの各種ファイルを添付することができます。

10-1. ファイルの添付



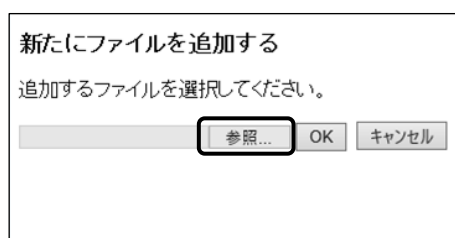
- ① ファイルを挿入したい位置にカーソルをあわせます。



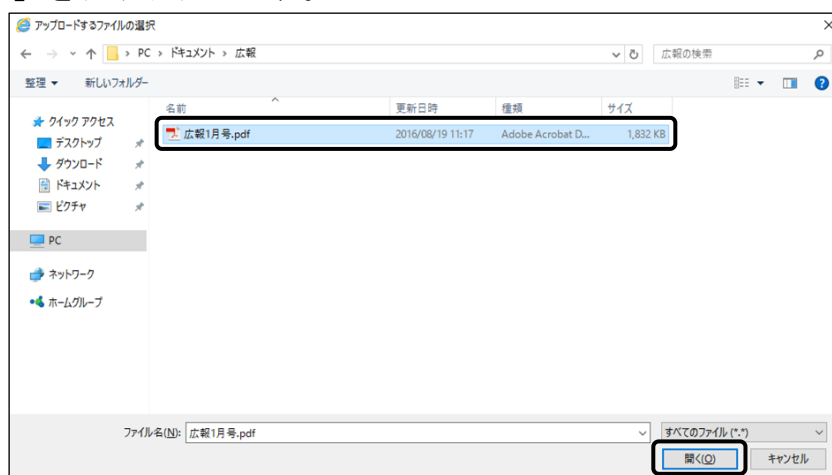
- ② ツールの「ファイルの添付」をクリックすると、「ファイルの添付」ウインドウが表示されます。
- ③ 新たにファイルをアップロードする場合は「新たにファイルを追加する」をクリックします。(→④へ)
アップロード済のファイルを使用する場合はセレクトボックスからファイルを選択します。(→⑦へ) ファイルがアップロードされていない場合は何も表示されません。



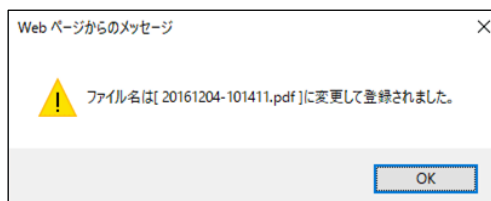
- ④ 「新たにファイルを追加する」ウインドウが表示されるので、「参照…」をクリックします。



- ⑤ 「ファイルの選択」ウインドウが表示されるので、希望のファイルを選択し「開く」をクリックします。



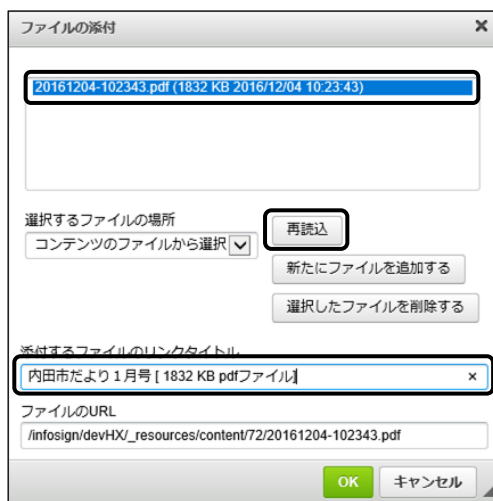
- ⑥ 「新たにファイルを追加する」ウインドウに参照先が表示されるので、「OK」をクリックします。
日本語のファイル名のファイルをアップロードした場合、ここでリネームが行われメッセージが表示されます。



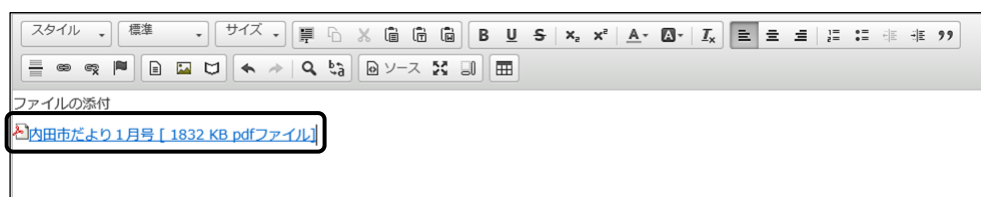
ファイルサイズ制限機能

- ファイルサイズ制限機能が ON になっていると、上限サイズを超える添付ファイルは使用できません。詳しくは、サイト管理者にお問い合わせください。

- ⑦ 「ファイルの添付」ウインドウで「再読込」をクリックすると、アップロードされたファイルがセレクトボックスに追加されるので、追加されたファイルを選択し、添付するファイルのリンクタイトルを設定します。



- ⑧ 「OK」をクリックすると、アイコン・リンクタイトル・ファイルの容量・ファイル形式が自動的に挿入され、添付ファイルへのリンクが設定されます。

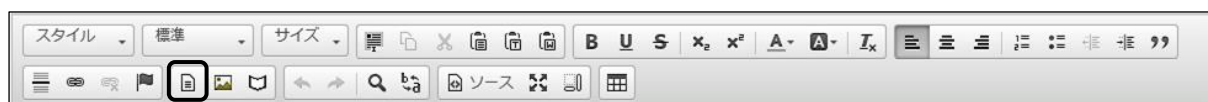


11. テンプレート

あらかじめテンプレートデータを用意しておくことで、それをエディタ内に挿入することが可能です。

※画面は製品やバージョンにより異なります。

11-1. テンプレートの挿入

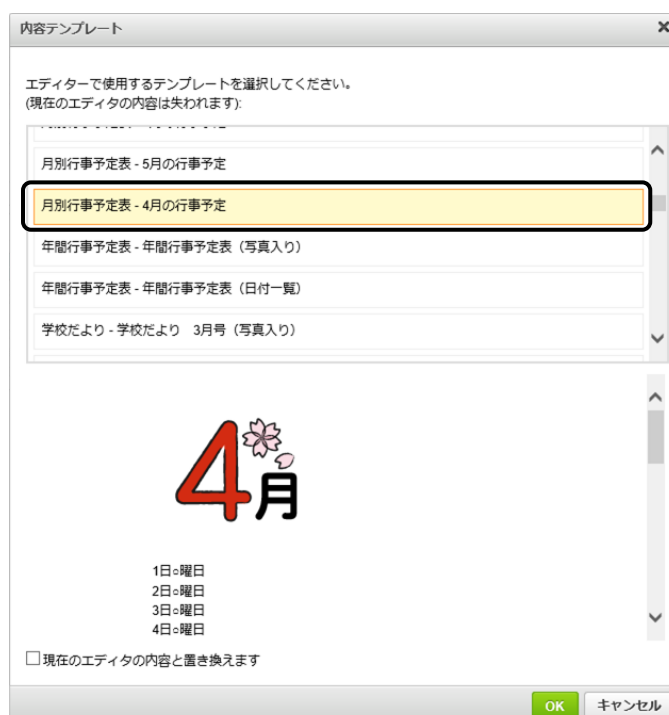


- ① テンプレートを挿入したい位置にカーソルをあわせませす。

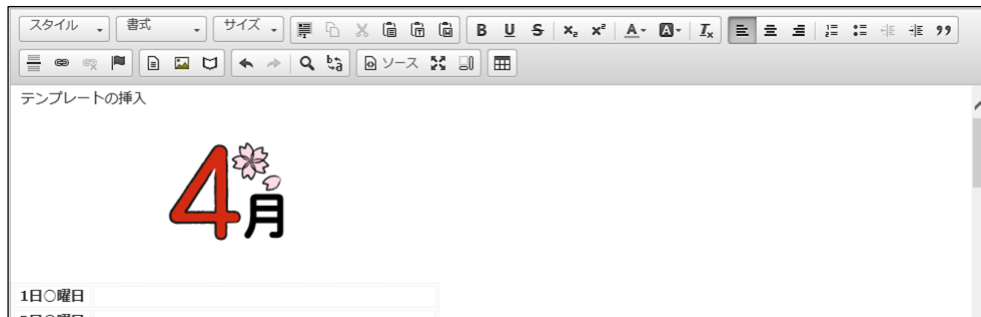


- ② ツールの「テンプレート」ををクリックすると、「内容テンプレート」ウインドウが表示されます。

- ③ セレクトボックスより挿入したいテンプレートを選択します。



- ④ 「OK」をクリックすると、テンプレートが挿入されます。

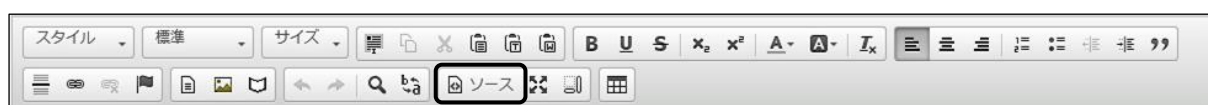


12. 表示切り替え

通常の表示の他に、HTML ソースの表示と、ブロック要素の表示が可能です。

- ・ HTML ソースの表示では、作成中のコンテンツが HTML ソースで表示されます。HTML タグを直接記述することが可能です。
- ・ ブロック要素の表示では、作成中のコンテンツのブロック要素の構成が確認できます。

12-1. HTML ソースの表示



- ① ツールの「ソース」をクリックすると、表示が切り替わります。

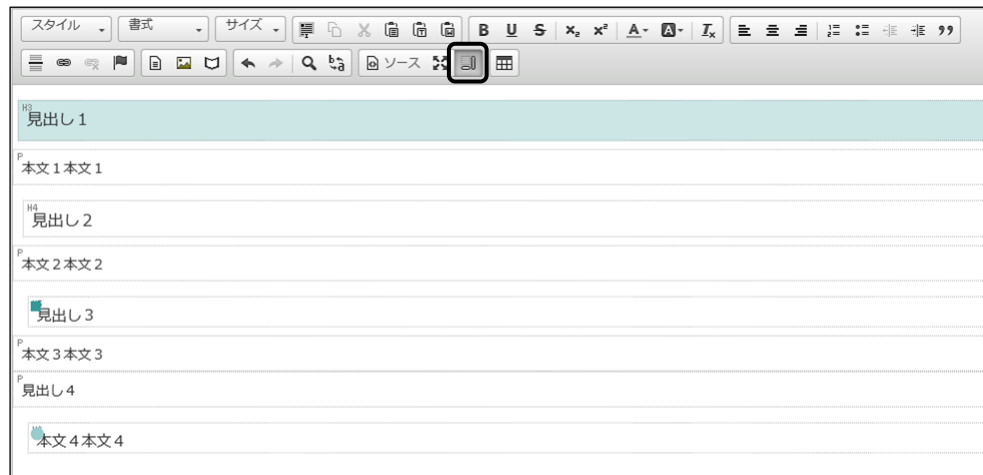


- ② もう一度クリックすると、通常の表示に戻ります。

12-2. ブロック要素の表示



- ① ツールの「ブロック表示」をクリックすると、表示が切り替わります。



- ② もう一度クリックすると、通常表示に戻ります。